

原子力安全規制法制検討小委員会の設立の趣旨について

平成14年9月13日

原子力安全・保安院

1. 本小委員会の位置付け

総合資源エネルギー調査会原子力安全・保安部会の下に設置する。

2. 検討課題

自主点検に関する記録の不正等の疑義が発覚したことを踏まえ、このような行為が行われた背景を検証するとともに、再発防止のための法制度等の検討を行う。

3. 委員

委員長

近藤 駿介 東京大学大学院工学系研究科教授

委員（五十音順）

飯塚 悦功 東京大学大学院工学系研究科教授

北村 行孝 読売新聞社論説委員

小林 英男 東京工業大学大学院理工学研究科教授

城山 英明 東京大学法学部助教授

班目 春樹 東京大学大学院工学系研究科教授

山内 喜明 弁護士

和氣 洋子 慶應義塾大学商学部教授

（敬称略）

4. 公開について

本小委員会の会合については公開の下開催する。ただし、配布資料のうち委員長が必要と認める場合は非公開とすることができる。

5. スケジュール

第1回会合（9月13日）以降3回の会合を開催し、10月1日を目途に中間報告をとりまとめる予定。

6. 検討テーマ

① 電気事業法等関連法制の現状と問題点

② 再発防止のための法的措置のあり方

以上